

1996年 6月1日号  
(平成8年)

## No.701

毎月1日・15日発行

発行/芦屋市役所(広報課)

☎0797-31-2121

〒659 兵庫県芦屋市精道町7番6号

### 芦屋市の人口と面積

<平成8年5月1日推計人口>

人口総数	74,540	世帯数	29,023
男	34,693	面積	17.31km <sup>2</sup>
女	38,847		



監修/大森一樹(映画監督) 撮影/山口宏(写真家) 題字-再生の芽-北村春江(芦屋市長)



日光を浴びて

復興芦屋浜センター

震災後いち早く仮設店舗で営業を再開。たくましい商業人の魂は、復興への息吹を感じさせる。

六月は環境月間

## 六月五日は環境の日

問い合わせ 環境管理課 ☎2051

一九七二年にストックホルムで開催された国連人間環境会議で、六月五日を「世界環境デー」として定め、環境問題について考え、行動する行事が世界的に実施されてきました。わが国では、平成五年十一月に環境基本法が施行され、六月五日を「環境の日」、六月を環境月間として定め、全国的に啓発活動が展開されています。

本市では、環境月間にあわせた行事として、環境フォーラムを開催します。ぜひご参加ください。私たちの大切な地球を守るために、日常の暮らしや活動のなかで、できることから努力を始めましょう。

### 環境フォーラム 「震災と環境」

兵庫県では環境月間にあわせて、自動車公害の防止や瀬戸内海の環境保全等の啓発事業を実施します。

阪神・淡路大震災から学んだ教訓とこれからの環境保全のあり方について、四人の講師にそれぞれの立場から問題提起をしていただきます。また、会場の参加者からも意見を出せるような形で実施します。

講師 山田美智子氏、長沼隆之氏

戸田耿介氏、久隆浩氏(兼コーディネーター)

日時 六月十六日(日) 午後一時~四時

会場 市役所分庁舎二階大会議室  
参加料 無料



5月19日、芦屋川上流での「アマゴ」の稚魚の放流

### 「わがまちクリーン作戦」を実施

芦屋市三団体協議会(環境衛生協会・自治会連合会・広報委員会)では、ごみのない快適なまちづくりを目指して、6月23日(日)に「第21回わがまちクリーン作戦」を実施します。

毎年、瀬戸内・海のネットワーク推進協議会が実施している「リフレッシュ瀬戸内」に沿岸市町村が連携して参加し、海と陸のクリーン作戦を展開しているものです。ご家族連れでご参加ください。

- 日時 6月23日(日) 午前9時~11時30分 (雨天の場合は6月30日に延期)
- 集合場所 芦屋公園(浜芦屋町)または各ブロックごとに定める場所
- 申し込み 各町の自治会へ
- 用具など 手袋、ゴミ袋は用意します。作業ができる服装で、なるべく帽子をかぶって参加をしてください。
- 問い合わせ 芦屋市三団体協議会事務局 (コミュニティ課内 ☎38-2007)



## 義援金・援護金の受付を終了します

次の義援金、援護金の申請を6月28日(金)で終了しますので、まだ受け取っていないかたは至急申請してください。

問い合わせ  
保健福祉部総務課課務係 ☎38-2041

(金額の単位：万円)

区分	対象者	金額	開始日
死亡者・行方不明者	義 震災による死亡者・行方不明者の遺族等	10	7年2月27日
住宅損壊見舞金	義 震災により住居が全焼・全壊・半焼・半壊した世帯	10	7年2月27日
	義 震災により住居が全焼・全壊した世帯	10	7年2月27日
	義 震災により住居が半焼・半壊した世帯	5	7年2月27日
重傷者見舞金	義 震災による負傷で1カ月以上の治療を要した人	5 1	7年5月22日 7年5月22日
要援護家庭 激励金  *この欄の 重複受給は できません	義 震災により住居が全焼・全壊・半焼・半壊した人で ・震災当日に80歳以上の一人暮らし老人 ・震災当日に在宅老人介護手当の受給者がいた世帯 ・母子または父子世帯(子とは昭和51年4月2日～平成7年1月17日に生まれた人) ・両親のいない児童(児童とは昭和51年4月2日～平成7年1月17日に生まれた人) ・震災当日に1～2級の身体障害者手帳の交付を受けていた人、震災により1～2級の身体障害者手帳の交付を受けることになった人 ・震災当日にA判定の療育手帳の交付を受けていた人 ・震災当日に1級の特別障害証明書等の交付を受けていた人 ・生活保護法により震災当日または以降6カ月以内に保護認定を受けた世帯 ・震災当日に特定疾患患者であった人 ・震災当日に特級～2級の公害認定患者であった人 ・震災当日に認定書等の交付を受けていた原爆被爆者	30	7年5月22日
被災児童・生徒 教育助成金	義 震災により住居が全焼・全壊・半焼・半壊の被災を受けた児童および生徒のいる世帯 <新入生助成> 保育園児 ①平成7年1月18日～3月31日の新入園児 ②平成7年度中の新入園児童 幼小中高生 平成7年度に第1学年に新入園学した児童生徒 <高校生教科書助成> 平成7年4月2日現在18歳未満で高校在学の生徒	保1 幼1 小2 中5 高5 教2	7年8月23日

次の義援金は、本市での受付事務を継続します。

区分	対象者	金額
住宅助成 持ち家修繕、民間賃貸住宅入居または持ち家再建のいずれか一つ	義 震災により住居が全焼・全壊・半焼・半壊した世帯で ・持ち家の修繕に200万円以上の経費を要した世帯 ・震災後、民間賃貸住宅に入居した世帯 ・震災後、持ち家を新築又は購入のため200万円以上を支出した世帯 ・所得が1000万円を超える世帯員のある世帯は受給できません。	30
被災児童 特別教育資金	義 震災により両親または父母の一方を失った生徒・児童のいる世帯	100

区分欄の義=義援金、援=援護金

(注) 同居し、かつ、生計を一にしている者を同一世帯とします。例えば、一戸の住家で両親とその息子家族がお住まいの場合、住民票上は別世帯であっても同一世帯となります。

改定額：250円 (現行：200円)

### 内容・担当課

- 住民票・戸籍の附票の写し/外国人登録に関する証明/印鑑登録/住民記録の閲覧/破産宣告を受けていない証明/禁治産者でない証明 → 市民課 ☎38-2030
- 固定資産税評価証明/市県民税の所得・課税証明/市税の納税証明 → 課税課 ☎38-2111
- 災害・救急に関する証明 → 消防本部 ☎38-2095
- 地番・住居番号符号に関する証明/都市計画区域に関する証明 → 都市計画部総務課 ☎38-2070
- 農地に関する証明 → 経済課 ☎38-2033

## 住民票・固定資産税評価 証明書等の手数料の改定

住民票などの手数料を定めている芦屋市手数料条例の一部改正に伴い、平成八年七月一日から手数料額が改定されます。主なものは次のとおりです。(廃棄物処理手数料は三面をご覧ください)

## 平成8年度 個人市県民税の納期限等

平成8年度の個人市県民税(普通徴収)の各納期限は次のとおりです。納税通知書は、7月12日にお送りする予定です。

- 第1期 平成8年7月31日
- 第2期 平成8年9月30日
- 第3期 平成8年12月2日
- 第4期 平成9年1月31日

\*特別徴収については7月分の給料から徴収します。税額通知書は6月14日に勤務先の会社・事業所等へお送りする予定です。

問い合わせ 課税課市民税係 ☎38-2016

## 市税の納付には便利な口座振替を!

納期を忘れることもなく、わざわざお出かけにならなくても自動的にあなたの預貯金から納付できます。お忙しいかたには特に便利です。

- 振替できる市税は…  
個人の市県民税(普通徴収)、固定資産税・都市計画税、軽自動車税
- 振替できる預貯金口座は…  
普通預金、当座預金、納税準備預金、通常貯金(郵便局)
- 申し込み方法は…  
納税通知書と預貯金口座の登録印をご持参のうえ、お取り引きの郵便局または金融機関へ申込用紙を提出してください。申込用紙は、市役所、市内の郵便局または金融機関に備えています。
- 振込開始時期は…  
申し込んだ日の翌月以後の納期から口座振替の取り扱いとなり、翌年以降も引き続き口座振替となります。

問い合わせ 課税課管理係 ☎38-2111

## 芦屋市善行賞「つつじ賞」を 「ケーキの街芦屋」会に

本市では、まちの美化や親切な行爲などの身近な善行を続けておられる個人および団体に對し、善意の日を記念して、芦屋市善行賞「つつじ賞」を贈呈しています。今年六月三日(月)に、「ケーキの街 芦屋」会の皆さんに贈呈します。

■「ケーキの街 芦屋」会(十二会員)  
ケーキを通じて地域社会へ貢献しようと、平成三年から市内の老人施設、障害者施設に心のこもったクリスマスケーキのプレゼントを続けておられます。華やかなケーキは施設に入所・通所している子どもたちやお年寄りのかたがたに喜ばれ、明るい話題を提供しています。

問い合わせは、秘書課(☎38-2000)へ。



彩り華やかなケーキのプレゼント(昨年12月)

## 平成8年第2回 市議会定例会の日程

平成八年第二回定例会は、六月七日(金)に招集され、六月二十六日(水)までの日程で開催します。本会議・各委員会の予定は次のとおりです。

傍聴を希望するかたは、日程が変更になることがありますので、お確かめのうえご来場ください。

- 六月七日(金) 本会議 議案提案説明など
- 六月十日(月) 十三日(木) 各常任委員会 補足説明・質疑・討論・採決
- 六月十七日(月) 十九日(水) 本会議 一般質問等
- 六月二十六日(水) 本会議 委員長報告、討論、採決等

問い合わせ 市議会事務局 ☎38-2001

## 国道43号広域防災帯 用地買い取りについて

防災機能の向上と、道路環境の改善を目的に、国道四十三号沿道の整備が進められます。これは環境緑地、公園および不燃化建物等から構成される広域防災帯を形成するものです。

このため、国道四十三号広域防災帯用地の買い取り要望を受け付けています。買い取りの基準は次のとおりです。

- 国道四十三号沿道第一列目の倒壊建物の用地であること
- 地権者からの買い取り要望があること

問い合わせ 都市計画課 ☎38-2073

## 花と緑のお医者様

Q ポトスを植え替えたいのですが、どうすればいいのでしょうか?  
A ひとまわり大きい鉢を用意して、底に鉢底ネットをひき、日向土・パミス等を底に入れ、用土を7割程度入れます。鉢の上の部分はウオータースペースとして少しあけておきます。植えおわったら水をたっぷりあげます。植え替える株のまわりの土は軽く落とします。土は、砂または赤玉土とピートモスまたは腐葉土を半分ずつにしてパーライト小粒を2割程度混ぜます。ただ、植え替え前の土とあまり差のないようにしましょう。

植え替えた後も前と同じような場所に置き直射日光は避けます。2週間くらいしてから肥料をあげます。それまでは乾いたら水をあげるようにしましょう。ポトスは直射日光には強い方なので、明るく風通しの良い場所に置きましょう。(野田相談員)

問い合わせは緑の相談所(☎34-0031、毎週水・金曜日の午前中)ラポルテ市民サービスコーナー相談所(第1月曜日13:00~15:00)芦屋浜サービスコーナー相談所(第3月曜日13:00~15:00)または緑化協会(☎38-2103)へ。



# 火災の大半は人災！ 「もう一度確認」が大切です

本年一月から四月末までに、市内で発生した火災十二件の状況は、建物火災が八件（そのうち一般住宅が六件）となっています。

これらの火災によって二人の高齢者のかたが亡くなりました。お年寄りや身体のご不自由なかたがたには、日ごろから特に配慮が必要です。燃えにくいパジャマや寝具類など、防災製品による安全対策もありますので、一度ご相談ください。

また、火災発生の原因の多くは、「ついウツカリ」や「ちよつとした手抜き」など不注意によるものです。「念のため、もう一度確認」する習慣が火災の大半を防ぎます。

万一火災が発生した場合には、次

のことを心がけ、被害を最小限に食い止めましょう。

■早く知らせる  
小さな火事でも一人で消そうとせず、大声で隣近所に助けを求め、直ちに119番通報しましょう。

■早く消火する  
ぼやのうちに消し止めることができるかどうか分かれ目。消火器や水だけでなく、毛布で覆うなど身近なものを活用しましょう。

### ■早く逃げる

天井まで火が燃え広がったら、潔くあきらめて避難してください。その際、燃えている部屋のドアや窓を締め、空気を遮断しておきましょう。

### ■迷惑駐車は消火活動の大きな障害

消防隊・救急隊は一刻も早く現場に着き、消火活動や救急業務を行わねばなりません。消火栓上の不法駐車や、狭い道路での迷惑駐

## 市長の資産等を公開

市長の資産等報告書を6月10日(月)から公開します。

これは市長の資産等の内容を広く市民に公開することにより、政治倫理の確立と民主政治の健全な発展を期するため、法律と市条例に基づき実施するものです。

また併せて市長の所得等報告書と関連会社等報告書を、7月1日(月)から公開します。

各報告書の閲覧を希望するかたは、下記へお問い合わせください。

総務部総務課 ☎38-2010



消防本部予防課 ☎2098

▼問い合わせ  
お互いに注意し、早期消火による被害軽減にご協力をお願いします。

## 館蔵品を紹介します 美術博物館

美術博物館が開館して満五年が経ちました。全国的にみても珍しい美術と歴史の複合施設ですが、それぞれの分野で芦屋の街が刻んできた歴史を記録、保存しながらそれらを展示会というかたちで紹介してきました。「美術、歴史を通じて芦屋を知

る」と同時に、「新しい創造と出会う場」が美術博物館といえるのではないのでしょうか。

芦屋は、明治時代末から住宅地として広く知られるようになってきた

したが、生活の歴史は縄文の時代にまでさかのぼることは、市内各所の遺跡に見ることが出来ます。美術をはじめとする芸術の分野では、この百年足らずの間に多くの芸術家を生み出してきました。

そのなかには谷崎潤一郎(文学)、貴志康一(音楽)、吉原治良と具体美術協会(美術)がいて、いずれも世界的に作品が評価されています。

また、小出楯重、中山岩太、ハナヤ勘兵衛等々、数多くの芸術家が芦屋がもつ独特の雰囲気の中で新しい作品に打ち込みました。彼らは、私たちに決して遠い存在ではなく、

て、私たちの生活になんらかの示唆を与えてくれるのではないのでしょうか。

六月の美術博物館は、展示室では「芦屋の美術を探るー小出楯重と仲田好江ー」展を開きます。館が所蔵する小出楯重の油彩五点和昨年亡くなった仲田好江の遺族から寄贈された油彩、水彩五十五点を展示します。

また、小出楯重、吉原治良ら芦屋ゆかりの作家の戦前の作品を展示します。

一方、ホールでは「小杉武久・音の世界ー新し

日程	10:00 ~ 11:00	14:00 ~ 15:00
6月7日(金)	三条公園	岩園派出所北側
10日(月)	市立図書館前(伊勢町)	打出天神社前
11日(火)	山芦屋町12 中山宅西側	津知公園
12日(水)	東芦屋公園	岩園保育所東側
13日(木)	芦屋保健所	芦屋病院西口バス停前
14日(金)	大原集会所	打出集会所
17日(月)	奥池ハイランドバス停前(10:00~10:40) 奥池バス停前(10:50~11:30)	松浜町7-29西側
18日(火)	阿保親王塚南側	山手幼稚園北側
19日(水)	西浜公園	東浜公園

## 「下水」の水質検査結果

項目	試験日		4月24日(水)		5月15日(水)		活性汚泥法処理による基準
	候	天	流入水	処理水	流入水	処理水	
水温(℃)	晴	晴	18.0	19.0	18.5	21.0	5.8~8.6
PH			7.6	7.0	7.4	7.0	70以下
S(mg/l)			85	2	75	1	20以下
BOD(mg/l)			98	8	108	2	3000以下
大腸菌群数(CO/l)			120000	N.D	85000	2	
備考	前日晴れ 前々日晴れ	前日晴れ 前々日晴れ					

用語の説明【PH】水素イオン濃度。酸性度を示し7が中性。7より大きいほどアルカリ性が、小さいほど酸性が強い【SS】不溶性の固形物。水質汚染の原因になる【BOD】生物化学的酸素要求量。数値が高いほど有機物が多い。

## 狂犬病予防注射と 犬の新規登録

狂犬病予防注射と犬の新規登録を実施しますので、日時・会場をお確かめのうえ必ず受けてください。会場で受けられない場合は動物病院で受けてください。費用は同じです。

- 持参するもの
  - ・案内封筒(7年度登録犬のみ)
  - ・費用
    - 7年度登録犬→1頭 3100円
    - 7年度未登録犬→1頭 6100円

■注意  
注射を受ける前には、犬の健康状態を飼主自身で必ず確認しておいてください。以前に予防注射によりアレルギーを起こしたことがある犬、けいれん発作を起こしたことがある犬、老犬(10歳以上がめど)、妊娠犬、攻撃性のある犬、飼主が押さえることができない犬などは、事前に動物病院にご相談ください。

問い合わせ 環境管理課 ☎38-2050  
芦屋保健所 ☎32-0707

## 廃棄物処理 手数料の改定

芦屋市廃棄物処理手数料条例の改正に伴い、7月1日から廃棄物処理手数料を下表のとおり改定します。

区分	改定金額	摘要
一般廃棄物 2トン車 1台分につき	7000円 (5000円)	運搬車荷台容積の3分の2を超えるもの
一般廃棄物 2トン車 3分の2台分につき	5000円 (3000円)	運搬車荷台容積の3分の1を超え3分の2に満たないもの
一般廃棄物 2トン車 3分の1台分につき	2500円 (1500円)	運搬車荷台容積の3分の1に満たないもの
事業活動に伴う一般廃棄物 1トンにつき	7000円 (2500円)	端数は100kgまでごとに700円の割合で計算
事業活動に伴う一般廃棄物で運搬用パイプラインで収集および処分するもの 1トンにつき	7000円 (5000円)	端数は100kgまでごとに700円の割合で計算
産業廃棄物 1トンにつき	7000円 (5000円)	端数は100kgまでごとに700円の割合で計算
事業活動に伴う仮設便所のし尿収集および処分1回につき	20000円 (*)	し尿600ℓまでごとに20000円の割合で計算

( ) は現行金額 \*特別収集1ℓにつき4円

問い合わせ 環境管理課 ☎38-2050

## 展覧会 小杉武久 音の世界「新しい夏」

パフォーマンス・シリーズ 会場：美術博物館ホール

- II Catch-Wave' 96 6月14日(金) 午後7時30分開演
- III Modulation 6月15日(土) 午後2時開演
- IV Wireless 7月6日(土) 午前10時~午後5時

レクチャー 7月7日(日) 午後2時 本館講義室

小杉武久 V.S. 藤本由紀夫 / 司会 山本淳夫(本館学芸員)

■観覧料 一般300円 大・高校生200円 中学生以下無料。市内在住の65歳以上のかた、心身障害者のかたは半額

問い合わせ 美術博物館 ☎38-5432

期間 5月18日~7月7日 月曜休館  
時間 午前10時~午後5時  
会場 美術博物館 ホール・講義室





### 市の相談窓口一覧

相談は無料で、秘密はかたく守られます。国籍にかかわらずどなたでもお気軽にご利用ください。相談によっては予約が必要なものもありますので、詳しくはお問い合わせください。

■日常生活に関すること			
一般相談	市への問い合わせ、日常生活の問題	月～金 執務時間中	コミュニティ課 ☎38-2007
法律相談	借地、借家などの法律全般	火・木 13:00～16:00	コミュニティ課 ☎38-2007
家事相談	親子、夫婦、離婚、相続など	水 13:00～16:00	コミュニティ課 ☎38-2007
人権相談	名誉侵害、差別、いやがらせ、いじめなど	第2・4火 13:00～16:00	上宮川文化センター(人権推進課) ☎38-2055
行政相談	国・県・市行政への苦情要望など	第1～4水 13:00～16:00	コミュニティ課 ☎38-2007
女性問題に関する相談	女性問題、人間関係、夫婦・家族問題などの相談	毎週月 13:00～16:00	女性センター(女性施策担当) ☎38-2022
消費生活相談	商品の苦情、訪問販売など	月～金 執務時間中	消費生活センター(経済課) ☎38-2034
心配ごと相談	日常生活上のあらゆる相談	月～金 執務時間中	社会福祉協議会 ☎32-7530

■福祉に関すること			
高齢者健康相談	高齢者の健康問題について、本人や家族への指導助言	第3月 14:00～16:00	老人福祉会館(社会福祉協議会) ☎32-7530
こころの相談	痴呆性老人問題や心のケアについて、本人や家族への指導・助言	第2水 14:00～16:00	老人福祉会館(社会福祉協議会) ☎32-7530
身体障害者相談	身体障害者の更生支援など	第1・3・4金 13:00～16:00	福祉課障害福祉係 ☎38-2043
精神薄弱者相談	精神薄弱者の更生支援など	第2金 13:00～16:00	福祉課障害福祉係 ☎38-2043
母子相談	母子家庭の生活相談、母子福祉金の貸付など	月・火・木・金 執務時間中	福祉課保護・母子福祉係 ☎38-2042
家庭児童相談	子どもの養育についてなど	月・水・金 執務時間中 火・木 9:00～12:00	福祉課保護・母子福祉係 ☎38-2042
老人在宅福祉・施設入所相談	寝たきり・痴呆性老人・一人暮らし老人等の日常生活支援や施設入所など	月～金 執務時間中	高年福祉課 ☎38-2044

■健康に関すること			
健康相談	健康に関する一般的なこと、生活指導	第1・3火 13:00～15:00	保健センター(健康課) ☎31-1586
栄養相談	栄養に関しての一般的なこと	第4火 9:30～11:30	
育児相談	育児全般について	第4木 9:30～11:30	
アレルギー相談	アレルギー疾患について保健栄養指導	第4火 9:30～11:30	
歯科相談	歯の検診や相談	第3水 13:00～14:30	
医療相談	市立芦屋病院通院・入院患者の医療相談、退院後の生活指導など	月～金 執務時間中	芦屋病院医療相談室 ☎31-2156

■教育に関すること			
教育相談	いじめ・不登校ほか、学校教育全般に関する相談	月～土 10:00～17:00 月～金 9:00～17:00 月～金 9:00～17:00	カウンセリングセンター ☎23-5998 青少年愛護センター ☎31-8229 打出教育文化センター ☎38-7130

### 県の復興総合相談コーナー

〒650 神戸市中央区東川崎町1丁目1-3 神戸クリスタルタワー内  
相談受付代表電話 ☎078-360-8511

■相談内容 ( ) は専用電話

総合住宅相談(☎078-360-2536) → 毎日10:00～17:00 / 年金・保険相談→毎日10:00～17:00 / 福祉・ボランティア相談→毎日10:00～17:00 / こころの相談→毎日10:00～17:00 / 医療相談→毎日10:00～17:00 / 労働相談→毎日10:00～17:00 / 教育相談→毎日10:00～17:00 / 外国人県民相談(☎078-382-2052) 毎日10:00～17:00 / 法律相談(面談のみ) → 土曜13:00～16:00(金曜9:00から電話予約) / 登記相談(面談) → 土曜13:00～16:00(電話予約) / 納税相談→毎日10:00～17:00 / 消費生活相談(☎078-360-0999) → 月～金9:00～17:15、土・日・祝10:00～17:00 / 高齢者総合相談(☎0120-01-7830) → 毎日10:00～17:00

## 9CH 広報チャンネル番組ガイド

放送開始	6/1(10:00～)～6/15		
	A	B	C
6:00	00分 あしやNOW(*) 15分 フレッシュリポート(*) 「ふれあいの川」	00分 市民リポーター企画(*) 「車いすでまちを歩こう」	00分 ニッポンみたま
12:00	30分 みんなでうたお 「朝日ヶ丘幼稚園」 広報カメラ撮りつきり	20分 健康ホップ・ステップ 30分 花と緑のクリニック 「病害虫の駆除」	30分 ひょうごチャンネル (月曜日毎に内容更新)
15:00	50分 文字放送 (ゴミ、救急当番医)	50分 ナレーション付き文字放送 (お知らせ、震災関連情報)	

■日・月・木…ABC、火・金…CAB、水・土…BCAの順に、午前6時から3時間サイクルで放映しています。番組内容などの変更になる場合もありますのでご了承ください。(\*)の番組はビデオの貸し出しが可能です

広報チャンネルに関する問い合わせ 広報課 ☎38-2006/CATV加入に関する問い合わせ CCA ☎0120-181-344

### 市民プールオープン

期間 7月1日(月)～9月10日(火)

時間 ○平日 7月1日～8月19日 正午～午後7時  
8月21日～8月31日 午前10時～午後7時  
9月1日～9月10日 正午～午後7時  
○土日祝 7月1日～9月10日 午前9時～午後7時

場所 市民プール(朝日ヶ丘町11-11)

料金 大人(中学生以上)300円/子ども(4歳以上)150円  
・8月20日は水練学校行事のため使用できません  
・車での来場はご遠慮ください  
・海浜公園プール(浜風町30-1)は、震災のため使用できません

問い合わせ 体育館・青少年センター ☎31-8228

### 高齢者福祉学級受講生募集

科目等 下表のとおり。各科目14回

対象 市内在住、60歳以上で初めて受講の人(初心者の人)

定員 各科目 男性5人、女性10人

科目	期間・曜日など
俳画	6月17日～12月16日 毎月2回、月曜日午後
料理	6月24日～12月16日 毎月2回、月曜日午後
書道	6月28日～12月20日 毎月2回、金曜日午後

申し込み 6月11日(火)までにはがきまで下記へ。申し込み者多数の場合は抽選します。

問い合わせ 社会福祉協議会 栗平町8-5 ☎32-7530

### 宅地防災相談所の開設

日時 6月5日(水)～7日(金) 午前10時～正午・午後1時～4時

会場 西宮総合住宅相談所 ☎0798-63-5550  
(西宮市高松町2-27 阪急西宮ハウジングパーク第2会場内、阪急西宮北口駅南西約200m)

相談内容 ①被災宅地復旧の各種融資・助成制度の紹介  
②被災宅地復旧の技術的アドバイス  
③設計事務所の紹介  
④その他被災宅地の復旧に関すること

相談員 兵庫県職員(建築指導課・阪神県民局)、市開発担当職員、住宅金融公庫職員、建築士事務所協会職員、擁壁技術協会会員

問い合わせ 開発指導課 ☎38-2071

震災により被災し、市外に一時的に転出しているかたに対して、広報紙の郵送サービスを行っています。送付希望のかたは、広報課までお知らせください。

また、市内へ戻った場合は、郵送が不要になった場合は、必ず送付中止の連絡をしてください。

いずれの連絡も電話・FAXで受け付けています。

問い合わせ  
広報課 ☎38-2006  
FAX38-2152

### 土地・家屋関係の相談が約半数

1 平成七年度法律相談の報告

市では、神戸弁護士会、大阪弁護士会などの協力を得て、平成七年度から毎週二回火曜日と木曜日に、法律相談を実施しています。(左記の市の相談窓口一覽参照)

平成七年度の相談件数は五百二十一件で、そのうち震災関連の相談は約七三%、三百七十九件に上りました。

また、土地・家屋関係の相談が、全体の約半数、五四%(二百八十一件)を占めたことが大きな特徴としてあげられます。その主な内容は、借



\*法律相談には予約が必要です。毎週月曜日の午前9時から、その週の火・木曜日の相談の予約を受け付けています。電話でコミュニティ課(☎38-2007)へ申し込んでください。

また芦屋総合住宅相談所(芦屋ローンテニスクラブ内、☎31-6927)でも法律相談を毎週金曜日に実施しています。その週の月曜日の午前10時から予約の電話を受け付けています。

### 行政の危機管理に思う

松代 種郎(山手中学校仮設住宅)

私は山芦屋町において被災し、家屋は全壊、よう壁も数10mが倒壊する被害を受けました。よう壁の修復には、個人の負担の限度を超える莫大な資金が必要です。公的なものに頼るばかりではと、市の担当課やその他の窓口へ足を運び、苦衷を申し述べましたが、私の納得のいくような解決法は見つかりませんでした。そこで、昨年9月に開催された「震災なんでも相談所」に行き、市にも陳情書を提出しました。

その回答の文書は11月に届き、「行政において実施できる施策はないが、住宅金融公庫の宅地防災工事資金の融資制度を利用してほしい」とのことでした。その間二カ月余。

現在、この制度と、その後に広報紙上で知った「芦屋市既成宅地防災工事資金融資あっせん制度」との併用で資金調達をするべく、復旧に努力している毎日です。

私の経験からして、非常時には、早急に市民の要望に対処できる超組織的な機能への転換が必要ではないでしょうか。いわゆる「危機管理」のあり方を痛感した市民の一人です。



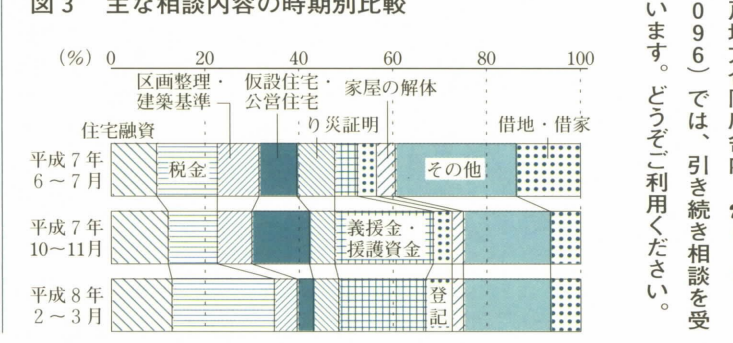
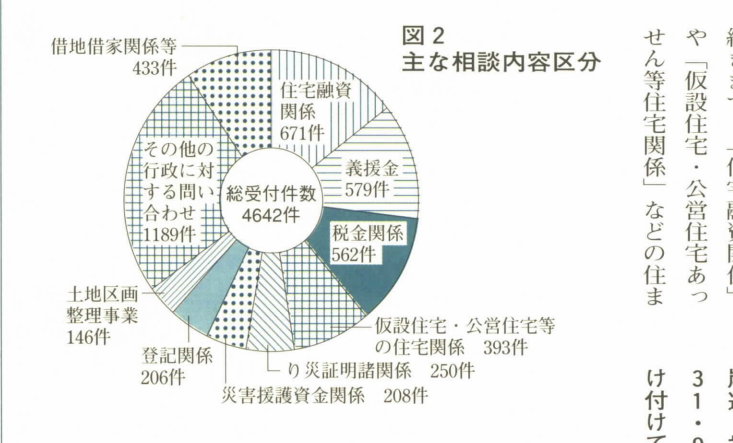
### 震災特別相談所での相談事例

Q 自宅が全壊し再建することになったので、住宅再建義援金の申請にきたが、このほかに何か手続きしておくべきものはありますか?

A 従来から自宅を保有しているかたが住宅を再建した場合、対象となる要件や適用期間はそれぞれ少しずつ違いますが、①登録免許税(国税)、②不動産取得税(県税)、③固定資産税・都市計画税(市税)などの減免を受けられる場合があります。申告により適用されるものもありますので、注意してください。

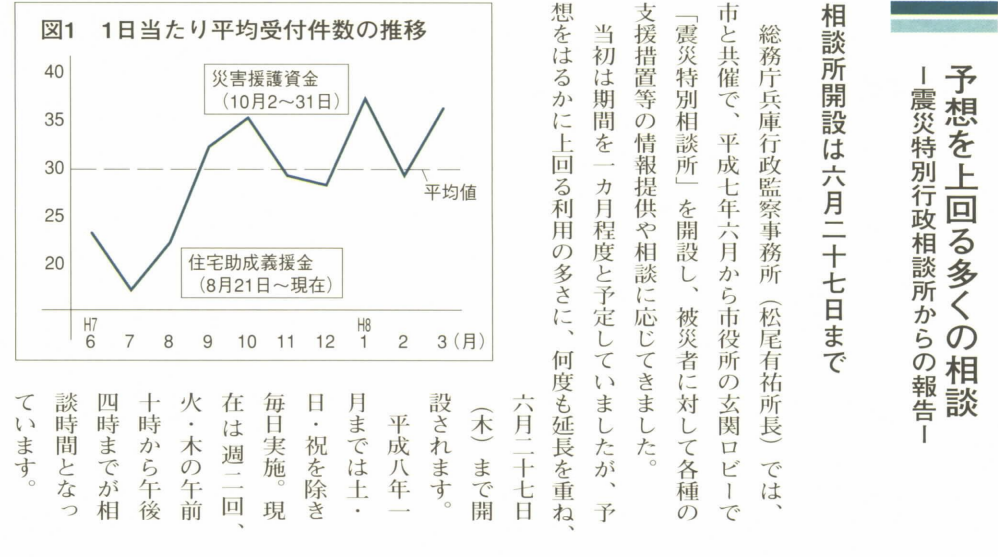
Q 家屋が全壊したので解体したが、登記などはどうすればよいでしょうか?

A このたびの阪神・淡路大震災では法務局が調査のうえ、滅失登記することとなっています。現在の進捗状況は、被災地全体では平均53%ですが、芦屋市では約70%となっています。なお全体が完了するのは平成9年3月末の予定です。



悩みを聞いてほしい 困った...  
どうしていいかわからない  
もっと情報がほしい

## そんなときには相談を



### 震災特別相談所の1年

総務庁 兵庫行政監察事務所 行政相談課長 相沢 広敬

昨年6月から開設してまいりました「震災特別相談所」は、総務庁では前例のない、1年もの長期出張相談所になりました。市民の皆さんが利用しやすい市役所内におかれたこともあり、予想を上回る多くのかたにご利用いただきました。これまで行政相談は、国が委嘱する行政相談委員(芦屋市は石垣鏡彦さん、南沢大六さん)が相談を受けてきました。このたびの行政相談にあたっては、5000件近い相談を受け、私どもの窓口を身近に感じていただき、大変ありがたく思っています。

芦屋市役所での開設は6月27日(木)で終了しますが、兵庫行政監察事務所では、常時相談を受け付けていますので、今後ともお気軽にご利用ください。

内容区分を見ると、「住宅融資関係」が最も多く、「義援金」「税金関係」と続きます。「住宅融資関係」とや「仮設住宅・公営住宅あっせん等住宅関係」などの住ま

平成七年六月から平成八年三月までの十カ月間で、相談件数は四千六百四十二件に上り、一日の平均件数は約三十件となっています。その推移は図1のとおりで、昨年未だごりいったん落ち着いたものの、本年に入ってからまた高水準となっています。

内容区分を見ると、「住宅融資関係」が最も多く、「義援金」「税金関係」と続きます。「住宅融資関係」とや「仮設住宅・公営住宅あっせん等住宅関係」などの住ま

いに関する相談が、全体の五分の一を占める高い割合になっています。(図2)

また、時期別に主な相談内容の割合を比較してみると、区画整理・建築基準、り災証明および解体撤去などに関する相談が減少し、所得税や再建住宅に係る税金の減免、住宅助成の義援金・災害援護資金など、住宅の補修・再建に関連した相談が増加しています。(図3)

\*兵庫行政監察事務所(神戸市中央区海岸通、神戸地方合同庁舎内、☎078・331・9096)では、引き続き相談を受け付けています。どうぞご利用ください。



PRESERVATION OF HEALTH & ENVIRONMENT

# 保健と環境

芦屋病院 ☎:31-2156  
 保健センター ☎:31-1586  
 芦屋保健所 ☎:32-0707  
 環境サービス課 ☎:22-2155

## ■日曜・祝日救急当番医

- 内科** 9:00~17:00  
 芦屋市医師会 ☎32-2000
- 6/2日 由っ子クリニック 伊勢町2-18  
 (婦) ☎38-7291
- 6/9日 西川内科 船戸町4-1401  
 ☎31-7789
- 6/16日 吉田内科クリニック 茶屋ノ町2-21-305  
 ☎38-7210
- 6/23日 かもり小児科 竹園町6-22  
 ☎34-6321
- 6/30日 大森医院(内) 浜風町3-4  
 ☎32-3997
- 7/7日 高田診療所(内) 浜町10-5  
 ☎31-0680
- 歯科** 9:00~12:00  
 芦屋市歯科医師会 ☎23-6471
- 6/2日 有本歯科医院 春日町6-15  
 ☎31-1087
- 6/9日 池沢歯科医院 松ノ内町3-9  
 ☎32-1780
- 6/16日 石原歯科医院 親王塚町1-4  
 ☎31-1388
- 6/23日 稲垣歯科医院 大原町5-19  
 ☎22-2870
- 6/30日 宇賀歯科医院 宮塚町5-13  
 ☎22-4074
- 7/7日 上住歯科医院 宮塚町11-24  
 ☎34-1560

### 夜間在宅輪番

- 時間…夜間(毎日)21時~翌7時  
 ●問い合わせ…消防本部(☎32-2345)  
**耳鼻咽喉科・眼科の急病診療**  
 ●診療日…日曜日および祝日、9時~16時  
 ●場所…尼崎医療センター(尼崎市水堂町3-15-20 ☎06-436-8701)

## 大型ゴミの収集日

大型ゴミに出す物の大きさは、灯油缶を目安にしてください。また、自転車などを出す場合は、必ず「不用品」と張り紙をしてください。

町名・地域	6月	7月
山芦屋・西山・西芦屋	3	1 29
朝日ヶ丘	4	2 30
伊勢・竹園・浜芦屋・松浜	5	3 31
月若・三条・平田・奥池・奥池南	6	4
茶屋之・大柵・公光・業平・上宮川	7	5
宮塚・平田北	8	6
楠・春日	10	8
六麓荘・岩園	11	9
船戸・松ノ内・清水・前田	12	10
山手・奥山・三条南	13	11
東山・東芦屋	14	12
打出小楢・若宮・打出	15	13
大東・呉川	17	15
翠ヶ丘	18	16
南宮・西蔵	19	17
大原・親王塚	20	18
津知・川西・精道・宮川	21	19
浜	22	20
高浜1~4	24	22
高浜5~10	25	23
若葉1~3・緑	26	24
若葉4~7	27	25
浜風・新浜	28	26
潮見	1 29	27

### ●芦屋病院健康教室

日時 6月19日(水) 13時30分~15時  
 会場 芦屋病院 外来棟5階待合ホール  
 第6回 テーマ「リウマチと痛風」  
 司会 辻林啓幸整形外科主任医長  
 ①リウマチと痛風 澤田元幸整形外科医員  
 ②薬剤について 谷畑之祥薬剤科技師  
 ③リウマチの運動療法 佐々木美代治リハビリ科技師長  
 ④痛風の食事療法 横田かおる栄養士  
 ⑤日常生活指導について 三村恵看護婦  
 問い合わせ 芦屋病院総務課管理係

### ●糖尿病教室

日時 6月7日(金) 13時30分~15時  
 場所 市立芦屋病院 南病棟1階講義室  
 テーマ 自己管理の重要性について  
 泉天津病院 川知 雅典 内科副部長  
 問い合わせ 芦屋病院業務課栄養係

### ●歯の衛生週間 6月4日~10日

**歯の無料健診と相談**  
 期間中、市内各歯科医院で行います(休診日は除く)。電話で予約してください。芦屋病院でも4日(火)8時30分から11時30分まで行います。治療希望者は健康保険証が必要です。  
**歯の供養**  
 6月6日(木)13時から芦屋霊園内「歯の供養塚」で行います。抜けた歯・古い義歯などをご持参ください。  
 問い合わせ 保健センター

### ●幼児のための食事とおやつの与え方

日時 6月14日(金)13時30分~15時  
 会場 保健センター  
 対象 2~3歳児と保護者

### 内容「乳歯と幼児の健康」

講師:高田学歯科医師  
 虫歯予防、かみごたえのある食品の展示と試食。歯の相談もあります。  
 定員 30人、予約制(費用無料)  
 申し込み 保健センター

### ●栄養指導講習会~高血圧予防教室(連続講座)

- ①6月25日(火)13時30分~16時 保健センター  
 「高血圧の原因と症状、治療について」  
 講師:西川昌志氏(西川内科院長)  
 「高血圧を予防する食事について」  
 講師:野田美子管理栄養士
- ②6月26日(水)13時30分~15時 市民センター  
 「血圧と運動について」(運動のできる服装で)  
 講師:木村昌恵保健婦
- ③6月27日(木)10時~13時 市民センター  
 「高血圧予防の塩分、カロリーダウン料理」  
 調理実習(エプロン、三角巾、ふきん持参)  
 講師:野田美子管理栄養士ほか  
 費用 調理実習材料費600円  
 定員 30人、予約制  
 申し込み 保健センター

### ●痴ほう性老人家族会

日時 6月17日(月)13時30分~15時30分  
 会場 旧大原老人憩いの家(大原町23-1)  
 内容 交流会(託老希望者は要予約)  
 問い合わせ 芦屋保健所健康課

### ●6月は「ひょうごエイズ予防月間」です

正しい知識で、ストップ・エイズ  
 エイズは予防できる病気です。学校・職場・家庭で偏見のない社会づくりに取り組みましょう。  
 問い合わせ 芦屋保健所

## 保健センター

阪神芦屋駅から北へ200m

内容	日時	対象・経費・その他	
ツベルクリン反応検査 ツ反判定・BCG接種	3日 5日 13:30~14:30	3カ月~4歳未満児(母子健康手帳、予防接種つづり・体温計持参)無料	
1歳児健康診査	委託医療機関で実施	(無料)	
1歳6カ月児健康診査	20日 13:15~14:15	H6.11.16~H6.12.15生まれ(母子健康手帳持参)無料	
育児相談	乳児	27日 9:30~ 身体計測 子育て相談	
	幼児	27日 10:30~	
アレルギー相談(予約制)	25日 9:30~11:30	アトピー性皮膚炎等の相談	
母親学級(予約制)	前期	12日13:30~16:00 19日10:00~12:30	母子健康手帳持参 テキスト代500円 調理実習材料費650円
	後期	今月はありません	
なかよし育児教室(予約制)	前期	18日10:30~12:00	4~5カ月児
	後期	今月はありません	
在宅寝たきり者訪問指導	保健センターにお申し込みください	在宅で40歳以上の寝たきり、準するかた(無料)	
在宅寝たきり者歯科訪問指導		在宅で65歳以上の寝たきり、準するかた(無料)	
市民健診(肺がん検診40歳以上)	7日 9:30~10:30	16歳以上→胸部X線・血圧・検尿(無料) 40歳以上→前記の他 心電図・採血(絶飲絶食400円)	
貧血検査		16歳以上(130円)	
健康チェック(予約制)	7月分予約受付中 9:15~	35歳以上(成人病予防11項目5500円)	
栄養相談(予約制)	25日9:30~11:30	(無料)	
健康相談	4・18日 13:00~15:00	成人を対象に医師による相談(無料)	
胃がん検診(予約制)	3・6・13・17・20・24・27・7/1日 9:15~10:30	35歳以上(1000円)	
子宮(頸部)がん検診 乳がん検診	随時(医療機関で診療時間内の午前中)	30歳以上・子宮がん(1000円)乳がん(400円)	
大腸がん検診	受付随時。提出日:4・11・18・25・7/2日午前中	40歳以上(800円)、採便容器を渡し、とり方の説明	
歯の無料相談と健診	19日13:00~14:30	歯科医師会館	
献血	今月はありません		

## 健康カレンダー

6/1~7/5

## 芦屋保健所

国道2号線業平橋東へ150m

内容	日時	対象・経費・その他
4カ月児健康診査(股関節脱臼検診併設)	12日 26日 13:00~14:30	H8.2.1~15生まれ H8.2.16~29生まれ 母子健康手帳持参
3歳児心の健診	11・18・25日 9:00~10:45	満3歳児 しつけ子育て相談
3歳児健康診査	6・7/4日 13:00~14:30	満3歳1カ月~4歳未満児 小児科・歯科・尿・栄養指導
アルコール依存症家族会	14日 10:00~12:00	アルコール問題に悩んでいる家族(事前連絡要)
乳幼児歯みがき教室	5・7/3日 13:00開始	0~6歳児。歯ブラシ・コップ・母子健康手帳持参
歯科保健相談	5・7/3日 13:45~14:15	乳幼児、妊婦、中・老年、一般、高齢者の義歯等相談
こども心の相談(予約制)	11日 13:30~14:30	ことばの遅れ、しつけ相談(児童精神科専門医)
おとしより心の相談(予約制)	5・7/3日 13:30~14:30	老人の痴ほう、不眠等相談(専門医と保健婦)
心の相談(予約制)	25日 13:00~14:30	うつ、ノイローゼ、イライラ 社会復帰等専門医の相談
療育相談(予約制)	10日 13:00~14:30	子どもの発達について、 専門医による相談
一般健康相談(有料・予約制)・妊婦健康相談(無料・予約制)	7・21・7/5日 13:00~14:00	診察・尿・血液検査・X線・ 心電図・HIV検査ほか (事業所健診は申し込み)
検便・水質検査	毎週月・火・水曜日 9:00~12:00	有料。特殊項目水質検査 などは第1・3月曜日



# ごあんない REPORT

## 募 集

**ハートフル福祉公社パート看護婦**  
 ●職種…訪問看護事業における看護職  
 (訪問看護婦養成研修会を受講可能) ●募集人員…1人 ●資格…50歳未満で看護婦の資格を有し臨床経験のあるかた ●時給…1650円(経験10年以上) ●勤務日数…週3日程度 ●採用予定日…7月1日 ●受付期間…6月3日(月)~17日(月) ●申し込み…履歴書持参のうえ、芦屋ハートフル福祉公社(浜芦屋町3-26、☎38-3122)へ

## おしらせ

**公文書公開の実施状況**  
 平成7年度の公開請求は、25件ありました。内訳は、全部公開8件、部分公開8件、非公開2件、請求書不受理7件で、部分公開の理由は、個人情報等でした。問い合わせは、総務部総務課(☎38-2010)へ。

**金婚夫婦へのお祝い**  
 今年の秋、県と市からお祝いする金婚夫婦の対象者を受け付けます。  
 ●対象…昭和22年に結婚された夫婦(本籍地が市外の方は戸籍抄本が必要) ●締め切り…6月20日(木) ●問い合わせ…高年福祉課(☎38-2044)

**福祉課からのおしらせ**  
 <身体障害者移動相談>  
 ●日時…6月21日(金)9時30分~ ●会場…宝塚市総合福祉センター ●対象…身体障害者手帳所持の肢体不自由者 <バザー品提供のお願い>  
 「芦屋市手をつなぐ親の会」がバザーを行います。日用雑貨・衣料品(新しい物)・食料品(賞味期限内)などをご寄贈ください。  
 ●日時…7月2日(火)10時30分~売り切れまで ●会場…ラポルテホール ●寄贈受付…6月28日(金)までに福祉課障害福祉係または社会福祉協議会へ持参  
 いずれも問い合わせは、福祉課障害福祉係(☎38-2043)へ。

**ふれあいセンター健康相談**  
 地域を担当する保健婦が中心となって、血圧測定や保健相談、栄養相談(試食)、心の相談などを行います。  
 ●日時・会場…6月17日(月)川西ふれあいセンター、6月19日(水)潮見(中)ふれあいセンター、6月21日(金)呉川ふれあいセンター、6月24日(月)高浜北ふれあいセンター・中央公園ふれあいセンター、6月27日(木)高浜南ふれあいセンター、時間はいずれも13時30分~

15時30分 ●問い合わせ…保健センター(☎31-1586)

**ノーマイカーデーにご協力を**  
 自動車公害対策のため、阪神間の7市(神戸市、尼崎市、西宮市、伊丹市、宝塚市、川西市、芦屋市)で、毎月20日を「阪神地域ノーマイカーデー」として、マイカー通勤や業務用車両の持ち帰りの自粛に取り組んでいます。

特に6月は強化月間として実施しますので、電車やバス等の公共交通機関のご利用をお願いします。

問い合わせは、環境管理課(☎38-2051)へ。

**防火管理者資格取得講習会**  
 ●日時…6月20日(木)・21日(金)9時30分~17時 ●会場…市役所分庁舎2階大会議室 ●受講料…4000円 ●定員…先着順70人 ●申し込み…6月3日(月)から、証明用写真2枚(縦4cm横3cm)を添えて、消防本部予防課(☎38-2098)へ

**救命ライセンスを取得しませんか**  
 救急救命士・担当指導員の指導で、心肺蘇生法、大出血時の止血法を修得します。講習を修了したかたには「普通救命講習修了証」を交付します。  
 ●日時…6月29日(土)、13時30分~16時30分 ●会場…消防本部2階会議室 ●定員…30人 ●問い合わせ…消防本部救急救助課(☎32-2345)

**危険物安全週間**  
 一危険物むき合う心いざ集中一  
 6月2日(日)から8日(土)までは危険物安全週間です。危険物の正しい知識と取り扱い方を身につけましょう。問い合わせは、消防本部予防課危険物係(☎38-2098)へ。

**児童センター「おはなしひろば」**  
 ●日時…6月12日・26日(水)14時15分~15時 ●会場…上宮川文化センター視聴覚室 ●対象…幼児(3~5歳)と保護者 ●内容…おはなしアニメ上映(12日)、絵本と紙芝居(26日)、当日直接来館 ●問い合わせ…児童センター(☎22-9229)

**生涯学習課からのおしらせ**  
 <スポーツ活動を助成します>  
 市民のスポーツ活動を支援するため、次の事業に参加するかたの経費を一部助成します。①国際的または国内のスポーツ交流に関する事業 ②各種広域スポーツ大会へ選手を派遣する事業 ③スポーツ選手の強化を図る事業  
 <のびのびパスポートの配布>  
 市内に住む小学生に神戸市などの教育関連施設へ無料で入館できる「のびのびパスポート」を配布しています。利用できる日は、日曜、祝日、第2・第4土曜日、春・夏・冬休みです。芦屋市立の学校に通う小学生には、学校で配布しました。市外の学校に通う小学生は下記へ連絡してください。いずれも問い合わせは、生涯学習課(☎38-2091)へ。

**市民センター駐車場の有料化**  
 ●実施日…6月24日(月)から ●料金…最初の1時間まで無料、以後30分までごとに100円加算 ●休館日…毎週火曜日 ●利用時間…9時~21時30分(日曜・祝日は17時まで) ●問い合わせ…芦屋市文化振興財団(☎31-4995)

**TATAMIサロン「映画の夕べ」**  
 ●日時…6月8日(土)18時~19時20分 ●会場…老人福祉会館(市民センター別館) ●映画…「ピアノカの大冒険」(日本語吹替版) ●対象…幼児~小学校低学年 ●定員…100人(先着順、直接会場へ) ●費用…無料 ●問い合わせ…公民館(☎35-0700)

**図書館からのおしらせ**  
 <子どもおはなしの会・絵本の会>  
 ●日時…毎週土曜、14時~15時 ●会場…図書館おはなしのへや、よみきかせのへや ●対象…3歳~小学生中心 <打出分室子どもおはなしの会>  
 ●日時…6月6日(木)15時~15時30分 ●会場…打出教育文化センター和室 ●対象…4歳以上 <金曜シネサロン>  
 ●日時…毎週金曜日、13時30分~ ●会場…図書館集会所 ●内容…7日「さびしんぼう」、14日「転校生」、21日「時をかける少女」、28日「青春デンデケデケケ」  
 いずれも問い合わせは、図書館(☎31-2301)へ。

**谷崎潤一郎作品朗読会**  
 ●日時…6月6日(木)13時30分~ ●場所…谷崎潤一郎記念館講義室 ●参加費…無料(ただし入館料が必要) ●朗読作品…「小さな王国」 ●朗読者…朗読グループRST ●定員…30人・当日受け付け ●問い合わせ…谷崎潤一郎記念館(☎23-5852)

**緑化協会の催し**  
 <観葉植物の手入れと植え替え講習会>  
 ●日時…6月17日(月)10時~12時・13時~15時 ●会場…緑化協会相談所 ●講師…緑の相談員 ●費用…500円 ●定員…先着各9人 ●締め切り…6月13日(木) <モスで作るデイベアー講習会>  
 ●日時…6月20日(木)10時~12時・13時~15時 ●会場…緑化協会相談所 ●講師…藤田真知子氏 ●費用…3500円 ●定員…先着各9人 ●締め切り…6月13日(木) いずれも問い合わせは、緑化協会(☎38-2103)へ。

**社会福祉協議会からのおしらせ**  
 <こころの相談>  
 ●日時…6月12日(水)14時~16時 ●会場…福祉会館 ●内容…医師による助言等 <老人健康相談>  
 ●日時…6月17日(月)14時~16時 ●会場…福祉会館 ●内容…医師による助言等 いずれも問い合わせは、社会福祉協議会(☎32-7530)へ。

**労働相談**  
 労働問題の専門家による労働相談を

行っています。電話による相談も受け付けています。

●日時…毎週月、水曜日9時~13時30分、金曜日12時~17時(女子労働特別相談は6月14日(金)13時~16時) ●会場…阪神県民局労政課内 ●問い合わせ…阪神県民局労政課(☎06-481-7641)

**男女協働シンポジウム**  
 ●日時…6月29日(土)13時30分~16時30分 ●会場…神戸市教育会館(神戸市中央区中山手通4-10-5) ●定員…200人 ●受講料…無料 ●問い合わせ…県労働部雇用開発課女子労働係(☎078-341-7711、内線3733)

**芸術・文化活動への補助**  
 被災地内に活動拠点を有し、芸術・文化活動を行っている団体・個人に対し、県内での活動経費の一部を補助します。問い合わせは、兵庫県芸術文化課芸術文化事業担当(☎078-362-3171)へ。

# 震災関連情報

**災害公営住宅について**  
 災害公営住宅の募集は、6月ごろの予定でしたが遅れています。決まり次第、本紙等でお知らせします。問い合わせは、住宅課(☎38-2061)へ。

**県立芦屋高校工事のおしらせ**  
 ご迷惑をおかけしていますが、ご協力をお願いいたします。  
 ●場所…県立芦屋高校教室棟 ●期間…平成9年3月31日まで(予定) ●問い合わせ…県立芦屋高校(☎32-2325)

## 寄 付

4/10~5/9 (敬称略)

**保健福祉部総務課取扱分**  
 [社会福祉のために]  
 ●30万円、井上佐世子●100万円、匿名●30万円、石本秀男●3000円、匿名●1万円、匿名  
 [震災遺児のために]  
 ●2万円、ハンドメイド●4万円、芦屋児童美術教育研究会  
**芦屋ハートフル福祉公社取扱分**  
 ●5万円、匿名●100万円、小林恒、中村厚子、塚本廣子●50万円、函師ちよ  
**社会福祉協議会取扱分**  
 ●5万円、山口信之  
**教育委員会取扱分**  
 [教育振興のために]  
 ●レンギョウ苗木100本、植樹料30万円、神戸トヨペット株式会社●50万円、北川原豊子 ●くじらのぼり一式、佐土原くじら会

ラポルテ市民サービスコーナーは、ラポルテ本館休館日のため、6月13日(木)、20日(木)は休業します。

## 第18回芦屋サマーカーニバル

### 上げよう花火! みんなの希望

**花火チャリティ**  
 日 時 6月16日(日)午前10時~午後6時  
 場 所 JR芦屋駅前ペDESTリアンデッキ  
 ①ガレージセール、ドリンク・縁日  
 ②読売巨人軍選手によるサイン会・チャリティーオークションなど  
 ③募金箱の回収および配布 回収募金箱を持参された先着100人のかたに、プレゼントを進呈

### サマーカーニバルボランティア募集中

問い合わせ 芦屋市民まつり協議会 茶屋之町1-1 2階G号 芦屋青年会議所内 ☎32-0522 (月・水・金10時~16時)

今年度の芦屋サマーカーニバルは、復興への願いを込めた、市民の募金による市民のための花火大会です

### 芦屋カンツリー倶楽部のご支援による市民チャリティーゴルフ大会

日 時 7月8日(月)午前7時~(荒天中止)  
 会 場 芦屋カンツリー倶楽部  
 対 象 市内在住・在勤、満20歳以上  
 定員など 男子の部100人、女子の部40人  
 費 用 22,000円(食事、チャリティー3000円含む)  
 申し込み 6月5日(水)~6月14日(金)消印有効 往復はがきに住所、氏名、性別、電話番号、生年月日を記入し下記へ

### 児童手当を受給しているかたへ

現在児童手当を受給しているかたに「現況届」の用紙を6月初旬にお送りしますので、月末までに提出してください。届出がないと、6月分以降の児童手当が支給できなくなります。2~5月分の児童手当は6月14日に、指定の口座に振り込みます。児童手当は、3歳未満の児童を養育しているかたに支給されます。(所得制限があります) まだ申請をしていないかたはお申し出ください。

問い合わせ 保険年金課年金係 ☎38-2036





### 緑がいいなあ

春日町 鳥巢陽子

震災後、更地になったケーキ店跡を通りかかったとき、ふと思いついたことです。もう二十年以上も前ですが、開店したばかりのお店の日除けには「芦屋はいいなあ、緑でいいなあ」とかかれていました。

小学生だった私にとっては「そんなに緑かなあ、そんなにいいかなあ」と、なんだかくすぐったいような思いがした記憶があります。

いつしか日除けは交換されて、その言葉は見られなくなりました。芦屋の緑も徐々に減ってゆくようさびしく感じたものです。

けれど、そのお店の前の道路はコミュニティ道路になり、今では街路樹のケヤキがすっかり大きくなっています。



緑豊かなコミュニティ道路

震災で、被災した建物が撤去されたとき、多くの緑も失われてしまいました。早く住宅などが再建され、街が復興されることと同時に、長い年月がかかろうとも、緑豊かな芦屋が戻ってくることを願っています。

### ごみ出しのルール

山芦屋町 匿名希望

広報五月一日号に「守ってまかせゴミ出しルール」とありますように、

ごみ(生ごみ、不燃ごみ)は必ず決められたステーションに決められた日に持参することを、何年も前から芦屋市民は守ってきました。

ところが、山手から駅まで歩いてゆく途中の何軒かの家は、小さい軽いごみを入れた袋を自分の玄関の勝手口に出しておられます。

その道は美術館から少し降りたところで急に狭くなっているのです、そのごみを回収するために清掃の車が少し行つては止まり、歩く人も車のあとをゆつくりついて降りるしかありません。どうしてこんな迷惑なことが守れないのか、不思議に思いました。最近では清掃の車が先を走って、一軒一軒のごみの袋を集めておられます。

昨年の阪神大震災のあと、しばらくは生ごみなどが山積みとなり、清掃の車が来られたときは、改めてあげたいと思つたはずですが、一人一人決して忘れていないと思つて、ごみも袋からあふれないよう一軒一軒が注意して出せばいいのですが、あふれている場合には、清掃の係の人が箒ではいておられます。自分のことさえよければではなく、お互いという気持ちで、芦屋の街を美しくしていきたいものです。

### くじらのぼりを寄贈

宮崎県宮崎郡佐土原町の「佐土原くじら会」から潮見小学校へ、五月一日に長さ五メートルもある青と赤の二本の大きな「くじらのぼり」が届けられました。

震災直後から、義援金や花を届けられるなど、大変お世話になりましたが、今度は「被災地の子ども達を元気づけよう」と名産品「くじらのぼり」を制作して、潮見小学校へプレゼントされました。

子ども達は、空中に泳ぐ「くじらのぼり」を見て「マリンジャンボ」みたいと大はしゃぎしていました。



風にたなびく「くじらのぼり」

### 再発見 芦屋の自然

## 芦屋川河原にすみついたイノシシ一家

### 自力脱出不可能で先行き心配

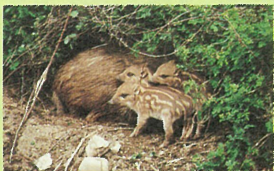
芦屋川開森橋上流の高座川が分岐する大僧橋東側の河原にイノシシの群れがすみつき、道行く人々の目を楽しませてくれています。この河原にいつ頃、どうしてイノシシが現れたのかはつきりわかりませんが、あの大震災以後姿を見ることがなくなりました。



河原にいるイノシシの群れ

かのようにです。地震で山地から遁走したものが、この河原に転がり込んだのかも知れません。

全部で七頭が確認され、時には大正橋付近まで徘徊しているのが見られます。ところが、最近このうちの雌一頭が大僧橋の東河原のノイバラの繁みの下に巣をつくって、四頭の子イノシシを産みました。今、しま模様のかわいいウリ坊が母イノシシの周囲を甘えてつきまとうほほえましい風景が見られます。他のイノシシもこの親子を守るようにして、ともども群れとしての行動をしています。



母イノシシに甘えるウリ坊

うにすみついた彼らの将来についてです。いったん河原へ出てきたイノシシたちは周囲の高い川岸や堰堤に囲まれているため、自らここを脱出して山へ帰ることは不可能です。そこでまず、餌の問題です。これだけの頭数を養うにはとても河原にあるものだけでは足りません。餌を与えている人もいます。不確定で今後イノシシが増えれば補えるものではないでしょう。次に、人との関係で、共存ができればいいのですが、管理をどうするのか問題です。開森橋付近は

子どもたちの水遊びに好適な場所ですが、何しろ野生の獣ですから、人が河原に下りていて、はずみで危害を加えられないという保障はありません。ただ、かわいいと思われているばかりではすまない問題です。イノシシにとつて一番いいのは、全部捕獲して本来の生息地の山に帰してやることだと思ひますが、イノシシが走り回っている河原には、オランダガラシ(クレソン)が白い花をいっぱい咲かせていました。辛味のあるこの植物はあるいはイノシシたちの口に合わないのかも知れないと思ひました。



河原に咲くオランダガラシ(クレソン)

芦屋自然の会顧問 古市 景一

## わたしの伝言板

### 講演会・催しなど

【みんなで考えよう防災のこと①】

●日時…6月15日(土)13時30分～15時30分 ●会場…宮川コミスクホール ●講師…林春男氏(京都大学防災研究所) ●費用…無料 ●申し込み…フェニックスステーション宮川(☎38-1565)

### 【芦屋21世紀セミナー】

●日時…6月27日(木)13時30分～15時30分 ●会場…女性センター ●講師…宮本豊子氏 ●費用…無料 ●申し込み…はぎでフェニックスステーション宮川(西蔵町10-5-113)

### 【あしや学・暮らしの探険】

●日時…6月5日(水)13時～15時 ●会場…上宮川文化センター ●講師…宮崎修二朗氏 ●申し込み…フェニックスステーション朝日ヶ丘(☎34-0029)

### 【シンポジウム「芦屋文化一歴史/生活/芸術」】

●日時…6月30日(日)10時30分～ ●会場…山村サロン ●内容…女性文化とファッション ●講師…堀江珠喜氏(大阪府立大学助教授) ●参加費…1000円 ●連絡先…三宅(☎06-879-7682)

### 【着脱介助講習会】

●日時…6月15日(土)10時

～12時 ●会場…あしやホームケアセンター(芦屋病院東) ●対象…介助・ボランティアに関心のあるかた ●申し込み…社会福祉協議会ボランティア活動センター(☎32-7530)

### 【折り紙教室】

●日時…6月12日(水)10時～12時 ●会場…図書館集会室 ●内容…箱ほか ●持ち物…折り紙、はさみ、のり ●連絡先…段谷(☎34-2546)

### 【こどものためのお話の世界…ライブラリーサロン】

●日時…6月5・19・26日(各水曜日)10時～12時 ●会場…図書館集会室 ●連絡先…深田(☎22-8176)

### 【バドミントン大会】募集

●日時…6月19日(水)10時～14時 ●会場…葉業鳴尾浜スポーツセンター ●対象…市内在住在勤の一般女性 ●競技方法…ダブルス個人戦 ●参加費…1000円 ●申し込み…6月10日までに村山(☎22-7456)

### 【富田碎花研究会例会】

●日時…6月20日(木)14時～16時 ●会場…市民センター218室 ●講師…宮崎修二朗氏 ●費用…3ヵ月500円 ●連絡先…坂野(☎06-765-9779)

### 【市民ハイキング】

●日時…6月9日(日)8時30分、阪急芦屋川駅北広場集合 ●行き先…中山連山縦走 ●費用…500円 ●持ち物…昼食、水筒、雨具 ●連絡先…大山

(☎31-1923、夜間のみ)

### 【芦屋市身体障害者福祉協会・平成8年度総会】

●日時…6月23日(日)10時～ ●会場…市民センター音楽室 ●その他…手話通訳・要約筆記あり ●連絡先…長谷(☎23-2454)

### 【社会福祉セミナー】

●日時…6月15日(土)17時30分～ ●会場…芦屋みどり福祉作業所 ●講師…しばたくや氏 ●連絡先…芦屋みどり福祉会・大沢(☎31-4001)

### 【芦屋隣国を知る会】

●日時…6月20日(木)、7月18日(木)14時～16時 ●内容…韓国の教育者が見た日韓両国の違い ●講師…李禹植氏 ●費用…2回一括2000円 ●連絡先…山谷(☎22-3390)

### 【会員募集】

#### 【芦屋女声合唱団】

●日時…毎週水曜13時30分～ ●会場…市民センター音楽室 ●費用…入会費2000円、月額4000円 ●連絡先…若林(☎078-411-6788)

#### 【シェイプ・アップジャズダンス】

●日時…会場…対象…<浜風集会所>火曜10時～女性、土曜9時45分～幼児、10時45分～女性、<大原集会所>木曜17時15分～女性、金曜10時～女性(託児あり) ●費用…月額4000円、積立金1000円 ●連絡先…灘本(☎030-62-02778)